

平成25年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年12月25日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 UCS

コード番号 8787 URL <http://www.ucscard.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山下 正行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務本部長 (氏名) 福田 豊

TEL 0587-24-9028

四半期報告書提出予定日 平成25年1月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第3四半期の業績(平成24年3月1日～平成24年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第3四半期	12,516	1.7	1,857	8.4	1,862	8.4	1,098	11.5
24年2月期第3四半期	12,301	△6.3	1,713	4.6	1,718	4.6	985	3.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第3四半期	58.42	—
24年2月期第3四半期	52.40	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第3四半期	112,537	18,941	16.8
24年2月期	105,053	18,125	17.3

(参考) 自己資本 25年2月期第3四半期 18,941百万円 24年2月期 18,125百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	0.00	—	15.00	15.00
25年2月期	—	0.00	—	—	—
25年2月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,500	0.5	2,800	△13.1	2,800	△13.3	1,680	△3.5	89.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年2月期3Q	18,807,700 株	24年2月期	18,807,700 株
25年2月期3Q	63 株	24年2月期	63 株
25年2月期3Q	18,807,637 株	24年2月期3Q	18,807,637 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間（平成24年3月1日～平成24年11月30日）におけるわが国経済は、欧州債務問題や円高の継続により、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当業界におきましては、包括信用購入あっせん（カードショッピング）は、堅調に推移いたしました。融資（カードキャッシング等）は、残高の減少が継続し、厳しい状況で推移しております。

このような状況において当社は、包括信用購入あっせん（カードショッピング）の拡大と保険代理業の強化に取り組みました。

その結果、第3四半期累計期間の業績につきましては、取扱高は、384,465百万円（前年同期比13.4%増）、営業収益は、12,516百万円（前年同期比1.7%増）、営業利益は、1,857百万円（前年同期比8.4%増）、経常利益は、1,862百万円（前年同期比8.4%増）、四半期純利益は、1,098百万円（前年同期比11.5%増）となりました。

[セグメントの概況]

①カード事業

包括信用購入あっせんは、ポイントの還元率の向上や、アピタ・ピアゴの店舗での会員向け営業企画の増加、ボーナスUポイントの取組みなどにより、好調に推移いたしました。その結果、取扱高は、371,442百万円（前年同期比14.1%増）、営業収益は、8,000百万円（前年同期比12.1%増）となりました。

融資は、取扱高は前年並みに推移いたしました。残高の減少は継続しております。

その結果、取扱高は、11,034百万円（前年同期比0.3%増）、営業収益は、2,392百万円（前年同期比24.9%減）となりました。

クレジットカード会員向け通販保険の取扱いは、堅調に推移し、営業収益は、380百万円（前年同期比5.3%増）となりました。

その他の営業収益を合わせたカード事業の営業収益は、11,580百万円（前年同期比1.2%増）となりました。

営業費用につきましては、適正な与信管理による貸倒関連費用の減少や、キャッシュマネジメントシステムの導入により支払利息が減少した一方で、包括信用購入あっせん取扱高の好調によるポイント費用の増加や、更新カードの増加に伴う関連費用が増加いたしました。その結果、営業費用は、9,972百万円（前年同期比0.3%増）となりました。

以上の結果、カード事業の営業利益は、1,607百万円（前年同期比7.2%増）となりました。

②保険リース事業

保険代理業は、損害保険が堅調に推移したことに加え、保険ショップの契約数が増加し、営業収益は、820百万円（前年同期比9.6%増）となりました。その結果、その他営業収益を合わせた保険リース事業の営業収益は、935百万円（前年同期比9.5%増）となり、営業利益は、250百万円（前年同期比16.5%増）となりました。

（2）財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末における資産の部は、割賦売掛金が増加する一方で、現金及び預金、営業貸付金、未収入金が減少いたしました。その結果、前事業年度末と比較して7.1%増、7,484百万円増加し、112,537百万円となりました。

負債の部は、主に買掛金、短期借入金、ポイント引当金が増加し、長期借入金が減少いたしました。その結果、前事業年度末と比較して7.7%増、6,668百万円増加し、93,595百万円となりました。

純資産の部は、前事業年度末と比較して4.5%増、816百万円増加し、18,941百万円となりました。

（3）業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期の業績予想は、概ね計画通りに推移しており、平成24年4月9日に発表いたしました見通しから変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（3）追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）および「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,345,972	1,878,805
割賦売掛金	55,268,565	77,551,989
営業貸付金	20,199,412	17,482,895
未収収益	1,090,282	1,256,158
未収入金	18,402,843	9,792,872
その他	1,507,719	2,633,722
貸倒引当金	△3,417,000	△2,878,000
流動資産合計	100,397,796	107,718,444
固定資産		
有形固定資産	1,271,473	1,461,833
無形固定資産	2,176,324	2,167,152
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,256,085	1,233,503
貸倒引当金	△48,563	△43,498
投資その他の資産合計	1,207,522	1,190,004
固定資産合計	4,655,319	4,818,990
資産合計	105,053,116	112,537,434
負債の部		
流動負債		
買掛金	29,512,843	39,683,468
短期借入金	4,350,000	22,009,032
1年内返済予定の長期借入金	25,140,000	9,920,000
役員賞与引当金	17,640	13,230
賞与引当金	163,000	140,000
ポイント引当金	929,000	1,972,000
その他	2,421,946	2,917,788
流動負債合計	62,534,429	76,655,519
固定負債		
長期借入金	22,020,000	14,750,000
利息返還損失引当金	2,217,000	2,073,000
その他	155,974	117,035
固定負債合計	24,392,974	16,940,035
負債合計	86,927,404	93,595,555

（単位：千円）

	前事業年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期会計期間 (平成24年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,610,890	1,610,890
資本剰余金	2,001,890	2,001,890
利益剰余金	14,511,103	15,327,763
自己株式	△16	△16
株主資本合計	18,123,867	18,940,526
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,844	1,352
評価・換算差額等合計	1,844	1,352
純資産合計	18,125,711	18,941,879
負債純資産合計	105,053,116	112,537,434

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
営業収益		
包括信用購入あっせん収益	7,137,447	8,000,603
融資収益	3,203,168	2,407,683
保険代理業収益	1,110,347	1,200,913
その他の収益	845,408	903,394
金融収益	5,216	3,438
営業収益合計	12,301,589	12,516,033
営業費用		
販売費及び一般管理費	9,809,295	10,064,669
金融費用	778,435	593,533
営業費用合計	10,587,731	10,658,203
営業利益	1,713,857	1,857,830
営業外収益		
受取配当金	423	484
雑収入	4,579	4,277
営業外収益合計	5,003	4,761
営業外費用		
雑損失	12	200
営業外費用合計	12	200
経常利益	1,718,848	1,862,391
特別損失		
固定資産除却損	6,007	3,579
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	29,483	—
特別損失合計	35,490	3,579
税引前四半期純利益	1,683,357	1,858,812
法人税、住民税及び事業税	588,184	949,669
法人税等調整額	109,590	△189,632
法人税等合計	697,774	760,037
四半期純利益	985,582	1,098,774

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期累計期間（自 平成23年3月1日 至 平成23年11月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益および利益の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント		合計
	カード事業	保険リース事業	
営業収益	11,446,565	855,023	12,301,589
セグメント利益	1,499,153	214,704	1,713,857

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間（自 平成24年3月1日 至 平成24年11月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益および利益の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント		合計
	カード事業	保険リース事業	
営業収益	11,580,135	935,898	12,516,033
セグメント利益	1,607,759	250,071	1,857,830

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。